

2024年12月23日

厚生労働省「こども霞が関見学デー」に協賛

「こども霞が関見学デー」は、霞が関の各省庁が主催し子供たちに社会や政府の施策を知ってもらうことを目的に夏休みに開催されています。

(一社)日本臨床検査振興協議会広報委員会では、一般の方々に臨床検査の重要性と有用性を知っていただく活動の一環として、2023年に引き続き下記をテーマに「こども霞が関見学デー」での展示を行いました。

『うんちやおしっこ・血液を検査するとなにがわかるかな?』

～白衣を着て臨床検査を体験しよう!!～

今回は、体験コーナーに『新型コロナウイルス抗原定性検査』と『血液中の糖の検査』を加え2024年8月7日・8日の2日間で、昨年を上回る790人の子供たちに臨床検査を体験していただきました。

体験の様子

1. 厚労省HP フォトレポートから引用*

※ <https://www.mhlw.go.jp/stf/photo/2024/08/ph0807-01.html>



うんちの検査の模擬体験



おしっここの検査の模擬体験

2. 体験コーナーの様子



白衣を着て記念撮影のコーナー



血液細胞のコーナー



血管壁に沿って流れる
血液細胞を見るコーナー



おしっここの検査のコーナー



うんちの検査のコーナー





コロナウイルスの検査のコーナー



血液中の糖の検査コーナー



左から
日本臨床検査振興協議会
尾崎 敬 氏
((一社)日本臨床検査専門医会 常任理事)
日本臨床検査振興協議会 理事長
村上 正巳 氏
((一社)日本臨床検査医学会 ・前理事長)



左から
日本臨床検査振興協議会 理事
望月 克彦 広報委員会委員長
((一社)日本臨床検査薬協会・専務理事)
日本臨床検査振興協議会 理事
大西 宏明 氏
((一社)日本臨床検査医学会 ・理事長)